

昭島市公民館の
公式 twitter ↓



あきしま 公民館だより

—であいふれあい学びあい—



No.222

編集・発行 昭島市公民館 昭島市つつじが丘3-7-7
042-544-1407・546-9656 (FAX) (火曜日休館)

2024. 6. 1号
(偶数月1日発行)

市民講座

コスミックカレッジ宇宙教室

ロケットや宇宙について学び、バルーンロケットを作って発射実験をします。

- ★ 日 時 7月31日(水) 午前10時～正午
- ★ 場 所 公民館 小ホール
- ★ 対 象 市内在住・在学の小学3年生～6年生(保護者の見学可)
- ★ 定 員 28名(多数抽選)
- ★ 講 師 江崎 士郎さん(コスミックカレッジ講師)
- ★ 参 加 費 無料
- ★ 申 込 6月17日(月) 午前9時から6月30日(日) までに公民館へ
- ★ 協 力 JAXA 宇宙教育センター



令和6年度

夏休みわくわく体験教室

予告

【予告】夏休みに公民館で小学生向けの体験教室を開催します。内容は変更になる場合がありますので、お申し込みの際には必ず広報7月1日号をご確認ください。申込期間は7月上旬の予定です。
お問合せは公民館へ。☎042-544-1407(火曜日休館)

講座名	1年中家族で楽しめる★ ライティング★立体フレームを創ろう!	ストームグラスを知って学ぼう ※昔の船乗りが使っていた「天気予測器」
日 程	7月27日(土)	7月28日(日)
時 間	午後1時30分～3時30分	午前10時～正午
対 象	市内在住・在学の小学生と保護者	市内在住・在学の小学生と保護者
定 員	8組16名	14組(多数抽選)
材料費	550円	500円

講座名	生け花体験	紙ねんどアイスを作ろう!
日 程	7月25日(木)	①8月 9日(金) 午後2～4時 ②8月10日(土) 午前10時～正午 ③8月10日(土) 午後2～4時
時 間	午前9時30分～11時30分	
対 象	市内在住・在学の小学生と保護者	市内在住・在学の小学3年生～6年生
定 員	15組(多数抽選)	各回5名(多数抽選) ※各回は同内容
材料費	500円	200円

もくじ

- P2～ 公民館まつりを開催しました/公民館利用者のアンケート結果
- P3～ ひととき/公民館運営審議会活動報告/団体紹介コーナーの協力団体を募集/公民館職員の異動がありました
- P4～ 公民館利用申請受付開始日(抽選日)等のご案内/公民館小ホールの特例的利用制度について/団体紹介コーナー(9)「障害のある青年の交流講座(青年学級)」

第8回公民館まつりを開催しました

公民館まつりを5月11日(土)と12日(日)に開催しました。シニアグループ合同発表会やパネルディスカッション、発表・展示・工作など、公民館で活動する団体が日頃の活動の成果を発表しました。「ともに*楽しみ*つながり*つくる」を体現するような、にぎやかなまつりになりました。たくさんの方にご来館いただき、ありがとうございました。



▲ かるがもカフェ



▲ シニアグループ
合同発表会



▲ 市民大学フォーラム



▲ 創作紙芝居
「公民館に かるがもが
やってきた」



▲ パネルディスカッション



▲ 小ホール 発表会(楽器演奏、合唱、ダンス等) ▲



▲ カルガモひろば

公民館利用者の アンケート結果

令和5年度の公民館利用者連絡会と公民館の共催で行われた公民館利用者懇談会で利用者の方々からいただいたアンケートにお答えします。この他にも多くの要望や意見等をいただきましたが、ここに掲載できなかった要望等は各部屋に掲示しますのでご覧ください。公民館では、皆様が活動しやすいように改善に努めてまいります。

分類	利用団体からの要望等	市民会館・公民館からの回答
備品	囲碁盤、碁石を運搬する台車を追加してほしい。	現状の保管場所や囲碁板・碁石数を含め考えると現在の台車数で利用していただきたいと思います。修繕が必要な場合は個別にご相談ください。
	2Fの印刷機ですが、20枚以上が無料ですが、10~15枚でも無料にできないでしょうか。	印刷に必要な、マスター用紙代が高額なため、20枚以下の印刷はコピー機の使用をお願いいたします。
	音楽室で譜面立を利用させて頂いておりますが、不具合のものが多く調整や新規補充をしていただくと助かります。個人で持参する人も多くなっています。	備品については不具合があった場合は修繕や調整を行っております。新規補充については予算の都合もありますので検討させていただきます。
	音楽室の机の脚が折りたたむときに硬すぎて手を痛めてしまう。年齢を重ねてくると出し入れも大変なので机、椅子を定置していただけないでしょうか。どうかお願いいたします。	音楽室はピアノや音響機材が置いてあり、利用者の楽器の持ち込み等もある為、定置することはできません。机の脚については整備、調整等をいたします。
利用	会議室等も楽器の音出しができるようになるとういと思っています。	防音設備ではないため難しいです。
	公民館利用の際に年代を記入するのは必要なのでしょうか。年齢に関しては微妙な問題なのでいつも疑問に思っています。できれば記入したくないと思うのですが、差つかえあるのでしょうか。	年齢の記載については統計を取り、どのような年齢層の方がどのくらい利用しているかを把握することでサービスの向上に繋げておりますのでご協力をお願いいたします。



公民館運営審議会委員 三木 千栄美

みなさん、「幸せの青い鳥」という童話を知っていますか？チルチルとミチルの兄妹が幸せをよぶという「青い鳥」を探しに旅に出るお話です。私にとっての幸せの鳥はここ数年、公民館の池に来るようになった「カルガモ親子」です。多世代の人とのあいや、たくさんの貴重な経験、学びを私は日々、公民館のカルガモからプレゼントしてもらっています。特に印象深いので二つあります。

一つ目は、2023年2月18日、公民館開館40周年記念事業のフィナーレを飾った講座です。公民館開館当時から世代を代えながらもずっと活動を続けている「共同保育だけのこ」の初代の横山代表と現在の浅沼・内野代表がプレゼンをしてくださいました。未来ある子どもたちを自然との共生の中で、のびのびと保育する原点は40年経ってもしっかりと今に受け継がれていることに感銘を受けました。また、ファシリテーターの二ノ宮先生から「まなぶ・つどう・つなぐ公民館～持続可能な活動に私たちができること～」として公民館の課題を探り、理想の公民館像を話し合うこともできました。だけのこさんから提案された誰もが来なくなる拓かれた公民館を目指していきたいと思えます。

二つ目は2024年2月～3月に行われた地域課題講座「おいしい！楽しい！な～るほど ワクワク ときどき 異文化交流」です。約半年間、6名の企画委員と職員の方と共に、多文化共生のねらいや内容を吟味し、外国籍の講師に交渉し、多世代の方々に楽しく参加してもらえる講座を試行錯誤してきました。国や文化、言語が異なっても、料理をしたり、さまざまな体験をしたりすることでお互いを尊重し、認め合うことの大切さを学ぶことができた28名の参加者の方々から感想をいただきました。今年度、その参加者の中から新たに企画委員に加わった方々からも意見をいただき、継続してみんなで講座を企画していくことが今から楽しみです。

第21期公民館運営審議会は諮問「公民館事業の基本方針」の見直しに対して9月に答申を出します。答申は、出して終わりではありません。「絵に描いた餅」ではなく、「美味しく栄養のある身になる餅」として、市民に答申を知ってもらうことがまず大事です。公民館職員の方が昭島オリジナルのカルガモ親子のイラストを描いてくれました。優しい親ガモの眼差しと可愛い子ガモのイラストを眺めていると、心があたたかくなってきました。このカルガモ親子のように安心して誰もがつどえるみんなの居場所「幸せをよぶカルガモ公民館」として何ができるかを考え、実行していきたいと思えます。



公民館運営審議会活動報告

公民館運営審議会は公民館における各種事業を調査・審議することを目的に開催しています。3月と4月の主な内容についてお知らせします。

◇3月8日(金)

令和6年度都公連の事業日程や、公運審の日程確認、そして終了した主催事業、令和6年度からスタートする事業の紹介を行いました。

学習会では、新藤会長の授業で行った「公民館の未来を考えるー東京都昭島市社会教育調査Ⅲ」の冊子を使用し、調査に関わった東京大学の学生8名分の発表を、学生と院生の2名に参加してもらい、パワーポイントやオンラインでの説明を受けました。学生皆さんによる社会教育の調査発表

は、改めて公民館の役割や意義について、また日頃の公民館活動について深掘りした目線での報告がされていて、委員皆様にとっても新たな発見や、気づきがあり、お互いに良い刺激を受けた報告会となりました。

◇4月18日(木)

都公連の総会の代議員の選出や委員部会の報告、また今後の公運審の日程について再確認し、その他終了した令和5年度主催事業の報告、また前回は学生による社会教育調査の報告や、今まで出し合った委員からの意見を再確認し、答申に向けて、公民館の変わらぬ役割や新しいことにも対応できる柔軟さ、利用者との丁寧なコミュニケーション等大切なことの意味を発表し、認識を深めました。

団体紹介コーナーの協力団体を募集

日頃の団体活動を公民館だよりで紹介してみませんか。活動の様子を職員が取材し、公民館だよりで紹介します。今号4ページ掲載記事が9団体目となります。掲載を希望する団体は名称、連絡先(氏名・電話番号)を公民館までお知らせください。担当より後日連絡いたします。公民館だよりは年6回(偶数月の1日)に発行していますが、紙面の都合により掲載できない月もありますのでご了承ください。

公民館職員の異動(4月1日付)がありました

<転入>

真島 智文

(市民部納税課から)



公民館利用申請受付開始日（抽選日）等のご案内

※システム＝昭島市公共施設予約システム

公民館登録団体の申込み

施設区分	利用月	受付期間	抽選日	確定期間	調整会議	随時申込み
小ホール	令和6年 11月分	6/1～10	6/11	6/11～20	6/22	システムでの申込み、変更、取消しは、利用日の7日前まで。その後は窓口で。
	令和6年 12月分	7/1～10	7/11	7/11～20	7/27	
小ホール以外	令和6年 9月分	6/1～10	6/11	6/11～20	6/22	
	令和6年 10月分	7/1～10	7/11	7/11～20	7/27	

※公民館未登録団体の申込みについては、公民館までお問い合わせください。

公民館利用区分	
午前	午前9時～正午
午後1	午後1時～4時
午後2	午後4時～7時
夜間	午後7時～10時

抽選申込みの注意

- 公民館登録団体はシステムで抽選申込みができます。
- ★当選した団体は上の確定期間内にシステムで確定をしてください。（確定しないと予約が無効になりますのでご注意ください）
- ★落選した団体は、随時申込みが始まる前に、「調整会議」で再度空いている会議室等の申込みができます。6月、7月の調整会議は公民館第1会議室で午前10時から行います（確定忘れの無効は対象外です）。

展示室・陶芸窯・暗室・保育室の予約は、公民館登録団体が使用する場合、利用月の3ヶ月前の調整会議で申込みができます。調整会議後は公民館の窓口で利用日の2ヶ月前の月の初日から申込みができます。なお、保育室と暗室は会議室等が予約されている場合に限り（単独での使用はできません）。

- ★ 空き状況は、団体登録の有無にかかわらずシステムで確認できます（公民館、市立会館をはじめ市の施設に備え付けの端末機のほか、市ホームページ「公共施設予約」からもご覧いただけます）。
- ★ システムで予約を行う場合は、「予約申込／予約一覧」画面で利用目的・利用人数・催し物名を入力してください（小ホールで発表会等を行う場合は、舞台担当者との打ち合わせが必要になりますので事前に連絡をお願いします）。

公民館小ホールの特例的利用制度について

公民館登録団体の小ホールの利用申込みは5ヶ月前からとなっていますが、次のような場合は6ヶ月前から申請することができます。

- ◆公民館登録団体が日頃の活動の成果を発表する事業（発表会）
 - ◆利用可能団体数 1ヶ月1団体 ◆利用可能区分数 午前から夜間のうち3区分以内
 - ◆利用回数 1団体年度1回
 - ◆申請日 利用希望日の6ヶ月前の月の1日から7日まで（休館日を除く）の午前9時から午後5時の間
- ☆同月開催の公民館運営審議会で決定します。詳しくは、公民館までお問い合わせください。

団体紹介コーナー（9）

障害のある青年の交流講座（青年学級）

【写真】4月13日（土）
開講のつどい
（羽村市根がらみ前水田）



「障害のある青年の交流講座（通称：青年学級）」は、障害者も健常者も一緒に楽しく活動する、公民館主催事業です。昭和51年（1976年）から活動しています。工作・スポーツ・料理・音楽・遠足・合宿などを通して交流し、社会で生きる力を身につけます。「なかま連」という団体名でよさこいソーランを踊っており、くじら祭りパレードや青年フェスティバルにも参加しています。

活動日は月2回（土・日1回ずつ）で、1回2時間程度です。ご興味のある方は公民館にご連絡ください。